

# 高岡のアルミの歴史

## 9 年表 〈大正元年～平成25年〉

高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界			社会
大正元年 1912年	4月	(株)北国工業創業する	1月 中華民国成立
大正7年 1918年	5月	高峰譲吉、論文「富山県下に於ける軽銀興業に就て」を高岡新報紙上に発表	7～8月 米騒動起こる
大正8年 1919年	12月8日	東洋アルミニウム設立する	9月 庄川水力電気株設立
昭和2年 1927年	2月1日	(株)竹中製作所創業する	3月 金融恐慌始まる
昭和5年 1930年	6月17日	荒井三郎、北陸アルミニウム器具製作所(現北陸アルミニウム株)を設立。高岡で初めてアルミ製品の鍋や釜の製造・販売を開始する	5月 庄川流木争議起こる 9月 新湊市放生津で大火
昭和6年 1931年	この年	満州事変勃発し、アルミ製品の需要増大	
昭和9年 1934年	この年	昭和電工(株)大町工場が国産アルミ地金の電解製錬に初めて成功	1月 日本製鉄株設立 9月 室戸台風で大被害
昭和10年 1935年	この年	高岡アルミニウム製品工業組合設立、荒井三郎理事長に就任 日満アルミニウム富山工場、東岩瀬で設立する	12月 NHK富山放送局開局
昭和12年 1937年	この年	日本曹達(株)がアルミニウム製錬を開始する 理化学研究所がアルマイト皮膜加工法を開発 銅器業者から軽金属加工に転向する人がふえる	7月 盧溝橋事件起こる 11月 日独伊防共協定調印
昭和13年 1938年	12月 この年	金森藤平商事(株)設立する 銅・錫・鉛の使用が制限令が出され、銅器加工からアルミ加工に転じる業者多数	4月 国家総動員法公布
昭和14年 1939年	10月	竹平政太郎が竹平製作所を開業、アルミ鋳物の鍋・釜の生産を開始	9月 第2次世界大戦始まる
昭和15年 1940年	3月	アルミ資材は戦争の拡大により配給統制となる (株)タカギセイコー創立する(創業大正2年5月)	3月 富山県産業報国会結成 9月 日独伊三国同盟調印
昭和16年 1941年	この年	高岡アルミニウム製品工業組合と高岡マグネシウム工業会と合併、富山県軽金属工業組合と改称する 高岡アルミニウム製品卸共販会社が設立する	12月 太平洋戦争始まる
昭和17年 1942年	この年	軽金属工業が、軍事重要産業として企業整備統制令を受ける	4月 北陸配電(株)設立 6月 ミッドウェー海戦
昭和18年 1943年	12月	「アルミ加工業者整備要綱」に従い、荒井三郎、竹平政太郎ら北陸軽金属工業(株)を創立する	7月 北陸銀行設立 9月 イタリアが降伏する
昭和19年 1944年	1月	北陸軽金属工業(株)が正式発足、神田博社長	7月 東条内閣総辞職

高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界				社会
<b>昭和20年</b> 1945年	8月 9月20日 この年	(株)魚谷製作所創業する 竹平栄次、竹平製作所を創業する 敗戦による深刻な物資不足を反映して、アルミ鋳造製品の需要が高まり、アルミ鋳造業者が急増。全国一のアルミ日用品産地となる		5~7月 B29が新湊町を空襲 5月 ドイツが降伏する 8月 B29が富山市大空襲 8月15日 終戦
<b>昭和21年</b> 1946年	1月 6月 7月	新保軽合金工業(株)創業する 北陸アルミニウム器具製造所、北陸アルミニウム(株)で法人組織化する 金森藤平商事(株)設立する		1月 天皇神格化否定の詔書 4月 最初の男女平等による総選挙実施 11月 日本国憲法公布
<b>昭和22年</b> 1947年	12月15日 この年	富源商事(株)創業する (株)高田製作所創業する 戦後インフレーションも一段落すると、鍋・釜ブームも終わり、高岡の業界は銅鉄器専業と、アルミ専業へと再編成始まる。 高岡のアルミ鋳造加工業者200余り、月産350トンで全国一		4月 初代公選知事に館哲二当選 5月 日本国憲法施行
<b>昭和23年</b> 1948年	4月 4月 10月15日 この年	(株)宮木製作所創業する 戦後初めてボーキサイトが輸入される 立山鋳造(株)(立山アルミニウム工業(株)の前身)設立する 高岡のアルミ製造所200社を超える		9月 男女共学制実施 11月 高辻武郎、知事に当選 GHQ、経済安定9原則を指令
<b>昭和24年</b> 1949年	4月 この年	(株)丸協設立する アルミニウム全般の配給統制が廃止され、ボーキサイトの輸入が再開する		5月 富山大学開学 10月 中華人民共和国成立
<b>昭和25年</b> 1950年	1月7日 4月1日 この年	ワシアルミ(株)創業する(後に、三協ワシメタル(株)に) 宮越工芸(株)創業する 朝鮮動乱による軍需景気起こる		6月 朝鮮戦争始まる 10月 加越能鉄道(株)設立
<b>昭和26年</b> 1951年	11月	北陸軽金属工業(株)にアルミ地金の溶解・鋳造から圧延プレス、アルマイド加工の一貫生産体制が確立され、板製品に重点が移る大きな変革期を迎える		4月 高岡産業博覧会開催 9月 サンフランシスコ平和条約調印
<b>昭和27年</b> 1952年	5月	泰道化工(株)設立(後に、三協立山(株)タテヤマアドバンス社)		3月 第1次富山県総合開発計画策定
<b>昭和28年</b> 1953年	8月 12月	新光硝子工業(株)創業する (有)三立工業所創業する 畠山アルミ合金(株)創業する		2月 NHK、テレビ放送を開始
<b>昭和29年</b> 1954年	11月1日 この年	(株)ナガエ創業する 北陸軽金属工業(株)が初めて建材製品分野に進出する		4月 富山産業大博覧会開催 7月 自衛隊発足
<b>昭和30年</b> 1955年	この年	神武景気のもとアルミの国内消費量が前年比30%増になる		10~11月 「55年体制」成立
<b>昭和32年</b> 1957年	3月	(株)カシイ創業する		10月 ソ連、初の人工衛星打ち上げ

## 9 年表 〈大正元年～平成25年〉

高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界				社会
<b>昭和32年</b> 1957年 この年	8月	三芝硝材(株)設立する ワシアルミにダイカスト鋳造が始まり、アルミボビンや車両部品分野に進出する		
<b>昭和33年</b> 1958年	秋	立山鋳造(株)、アルミパイプ椅子を試作する		9月 第13回国体夏季大会開催 この年後半、岩戸景気始まる
<b>昭和34年</b> 1959年	3月20日 7月19日	北陸軽金属工業(株)の竹平政太郎専務、合成樹脂部品生産を計画し用地購入 (株)タケシタ創業する (株)マスオカ創業する		9月 伊勢湾台風で大被害
<b>昭和35年</b> 1960年	1月20日 4月 6月20日	立山鋳造(株)、立山アルミニウム工業(株)と社名変更 (株)ヤマシタ創業する (株)大和産商創業する 三協アルミニウム工業(株)設立、竹平政太郎社長。10月に第1号商品「サンキヨー鍋」の生産を開始		6月 新安保条約発効 9月 吉田知事、再選 12月 政府、所得倍増計画発表
<b>昭和36年</b> 1961年	4月 6月 12月4日 この年	三協アルミニウム工業(株)が建材の開発を開始 アルミニウム地金の貿易自由化 正徳プレス工業(株)創業する(後に、STメタルズ(株)に) 三協アルミニウム工業(株)がオールアルミ流し台などの新製品を開発する		1月 第2次富山県勢総合計画策定 6月 農業基本法公布
<b>昭和37年</b> 1962年	春 4月	三協アルミニウム工業(株)、調布市米軍住宅のアルミサッシ工事受注 ビニフレーム工業(株)設立する		4月 県立大谷技術短大開学
<b>昭和38年</b> 1963年	4月 9月 10月 12月 この年	(株)三栄創業する (株)高畠創業する 共立金属工業(株)創業する 北星工業(株)創業する(後に、(株)新日軽北陸に) 立山アルミニウム工業(株)、アルミショーケースを試験発売 アルミ加工業界がサッシなど建材分野に本格的に進出する		1月 北陸地方豪雪 8月 富山空港開港 11月 ケネディー大統領暗殺
<b>昭和39年</b> 1964年	2月8日 5月 6月 8月 10月 10月	高岡アルミニウム懇話会設立する 北日アルミ建材工業(株)創業する ヤマダアルミ建材(株)創業する 富山県アルミ製品見本市始まる。第1回、大阪市 (有)奈部製作所創業する 高田アルミ工業(株)創業する(後に、STメタルズ(株)に)		4月 富山・高岡地区が新産業都市に指定 9月 吉田知事、三選 10月 東海道新幹線開通 10月 金沢一富山間北陸本線電化 10月 東京オリンピック開催
<b>昭和40年</b> 1965年	4月1日 4月28日 6月15日 10月 12月6日	(株)三和製作所創業する 三協アルミニウム工業(株)、佐加野工場建設に着手 水谷精機(株)創業する 第2回富山県アルミ製品見本市、仙台市で開催 (株)三輝創業する		2月 米国、ベトナムで北爆開始 10月 富山一糸魚川間北陸線電化 この年 富山・高岡地区新産業都市の指定を受け、富山新港臨海工業地帯が建設される

		高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界	社会
<b>昭和41年</b>			
1966年 5月20日	(株)広上製作所創業する		3月 第3次富山県勢総合計画策定
10月	第3回富山県アルミ製品見本市、広島市で開催		5月 中国での文化大革命始まる
12月1日	立山合金工業(株)創業する		
この年	政府の住宅5カ年計画発表により、アルミ建材の需要急上昇する		
<b>昭和42年</b>			
1967年 4月	新保軽合金工業(株)設立する		8月 公害対策基本法公布
7月	ホクシン工業創業する		11月 富山港—ウラジオストク港間定期航海路開通
10月	第4回富山県アルミ製品見本市、福岡市で開催		11月 いざなぎ景気始まる
この年	富山大学との提携で定期的な基礎講座を開催する		
<b>昭和43年</b>			
1968年 7月	第5回富山県アルミ製品見本市、札幌市で開催		4月 富山新港開港
9月	住友化学工業(株)(現住友アルミニウム精練)富山新港A地区への進出を決定。吉田富山県知事と長谷川周重住友化学(株)社長が立地に関する契約。翌年、着工		9月 吉田知事、四選
10月	立山アルミニウム工業(株)、第二工場(現・高岡工場)を建設		12月 3億円事件起こる
<b>昭和44年</b>			
1969年 2月	日本アルミニウム工業(株)と日新アルミニウム工業(株)が合併		5月 東名高速道路開通
4月	ヤマダアルミ建材(株)設立する		7月 アポロ11号、初の月面着陸
5月	浦島建材(株)創業する		10月 北陸本線全線複線化・電化
8月	理研電化工業(株)と太陽アルミニウム(株)が合併		12月 中田幸吉、知事に初当選
10月27日	三精工業(株)創業する		
10月	第6回富山県アルミ製品見本市、高松市で開催		
12月15日	富山軽金属工業(株)創業する		
この頃	サッシに代表されるアルミ製品の価格競争が激化する		
<b>昭和45年</b>			
1970年 1月	大征工業(株)創業する		3月 大阪万博開催
2月10日	アイシン軽金属(株)創業する		7月 富山—東京間にYS11就航
4月	高岡アルミニウム懇話会が、北陸読売文化会館6階(高岡市下関町4-6)に事務所を移転開設、専任職員を配置		11月 第4次富山県勢総合計画策定
5月	三進運送(株)創業する		
7月	大栄アルミ工業(株)創業する(後に、大栄建材(株)に)		
8月	協立アルミ(株)設立する		
9月	第7回富山県アルミ製品見本市、福井市で開催		
この頃	カラーサッシの生産体制整う		
<b>昭和46年</b>			
1971年 1月30日	高岡アルミニウム懇話会会員情報誌「アルミ情報」創刊		6月 立山黒部アルペンルート
5月4日	国沢アルミ合金(株)創業する		8月 開通
5月27日	株高岡三協サッシセンター創業する(後に、株エスケーシーに)		ドル・ショック起こる
5月	エヌアイシ・オートテック(株)設立		12月 1ドル308円の新レート設定
7月10日	竹平政太郎、高岡商工会議所会頭に就任		
8月	第8回富山県アルミ製品見本市、長野市で開催		
12月	北陸板硝子(株)設立する		
<b>昭和47年</b>			
1972年 3月1日	協立アルミ(株)創業する		2月 札幌冬季オリンピック開催
3月18日	高岡アルミニウム懇話会に労務福祉・新製品開発技術・市場調査の3研究会を設置することを決定		5月 沖縄県発足
			7月 田中角栄内閣発足

## 9 年表 〈大正元年～平成25年〉

	高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界	社会
<b>昭和47年</b>		
1972年 4月1日	(株)広瀬アルミ創業する	
4月	北興(株)設立する(後に、ゼオンノース(株)に)	
7月	第9回富山県アルミ製品見本市、名古屋市で開催	
8月	中越ロジスティクス(株)創業する	
12月19日	(株)ツヅキ砺波工場設立する	
<b>昭和48年</b>		
1973年 2月1日	日本サッシ協会北陸支部が結成	2月 円変動相場制に移行
3月6日	立山カセイ(株)設立する(後に、STメタルズ(株)に)	10月 第2次中東戦争、石油危機起こる
4月1日	(有)苗加製作所設立する	10月 北陸自動車道砺波一小杉間開通
6月1日	三協工機(株)設立する	12月 中田知事、再選
8～9月	日本海博覧会(於金沢市)で富山県産業館に「アルミの森」出展	この年、「狂乱物価」起こる
9月1日	(株)サン美術工芸創業する	
10月11日	共立金属工業(株)創業する	
10月	第10回富山県アルミ製品見本市、福島市で開催	
12月13日	高岡商工ビル竣工	
12月13日	協同アルミ(株)創業する	
12月14日	高岡アルミニウム懇話会事務所が高岡商工ビルに移転	
12月	(株)トナミ産業創業する	
この年	(株)安達工業創業する 列島改造ブームが起こり、新築住宅建築ラッシュによりアルミサッシの需要過多となる	
<b>昭和49年</b>		
1974年 4月	アルミファクトリー(株)創業する	1月 県民生活安定緊急対策本部設置
5月	竹平政太郎、軽金属製品協会会长に就任	
7月16日	高岡軽金属鋳造工業協同組合が高岡アルミニウム懇話会へ加入	12月 三木武夫内閣発足
7月	第11回富山県アルミ製品見本市、広島市で開催	
11月6日	高岡商工ビル1階にアルミ産業常設展示場開場	
11月12日	優良住宅部品認定制度による第1回認定で、三協アルミニウム工業(株)の製品が認定される	
この年	春ごろから生産調節による在庫圧縮に努める企業が増える	
<b>昭和50年</b>		
1975年 3月22日	三協化成(株)設立する	4月 ベトナム戦争終結
6月	第12回富山県アルミ製品見本市、熊本市で開催	10月 国立富山医科大学開学
7月	沖縄国際海洋博覧会が開幕。三協アルミニウム工業(株)はサッシや外装などで施設の半数近くを受注。またワシアルミ(株)はただ1社、海洋博メインテーマ「アクアポリス」のレプリカ生産を認められる	11月 第1回サミット開催
11月	ホクセイアルミニウム(株)が「スターマイト処理法」を開発	
この年	長期不況下でアルミ製鍊業が構造不況業種となる	
<b>昭和51年</b>		
1976年 5月25日	三精建材(株)創業する(後に、STメタルズ(株)に)	7月 ロッキー事件で田中元首相逮捕
6月	アルミ建材粗悪品問題で、通産省が大手メーカー7社に立ち入り検査	12月 福田赳夫内閣発足
6月1日	ホクセイ日軽(株)設立する	
6月	第13回富山県アルミ製品見本市、長野市で開催	
12月	立山エクストーン(株)創業する	
<b>昭和52年</b>		
1977年 3月10日	JIS規格不足製品問題でサッシ協会内にクレーム処理委員会設置	8月 國土庁、第3次全国総合開発計画を立てる
5月	立山アルミニウム工業(株)、「ツインサッシ」を開発	

高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界				社会
<b>昭和52年</b>				
1977年	7月	第14回富山県アルミ製品見本市、高崎市で開催		11月 中田知事、三選
	8月1日	(株)高岡ケージ工業創業する		
	11月	戸出化成(株)設立する		
	12月25日	(株)三昌創業する		
<b>昭和53年</b>				
1978年	4月	ホクセイアルミニウム(株)開発の「スターマイト処理法」に対し、新技術開発財団から市村賞の功績賞授与		5月 新東京国際空港開港
	5月	第15回富山県アルミ製品見本市、松山市で開催		8月 日中平和友好条約調印
	9月	アルミ製錬業界が7カ月の不況カルテル結成		10月 円相場1ドル175円50銭
	10月	通産省が「優良断熱建材認定制度」を発足		12月 大平正芳内閣発足
	11月7日	高岡アルミニウム懇話会が会員企業の優良従業員表彰を始める		12月 第2次石油危機起こる
	この年	住宅建設、公共投資の促進でサッシ需要が伸びる アルミ加工業界、エクステリア分野に参入する		
<b>昭和54年</b>				
1979年	2月1日	松栄金属(株)創業する		1月 米中国交回復
	6月	(有)奈部製作所設立する		5月 イギリスで初の女性首班 サッチャー政権誕生
	6月	第16回富山県アルミ製品見本市、大津市で開催		
	8月	三協アルミニウム工業(株)社長に沖外夫就任、竹平政太郎社長は会長に		
	11月9日	高岡アルミニウム懇話会に「エネルギー委員会」を設置		
	この年	アルミ製錬業界が特定不況業種に指定され、通産省の行政指導で、アルミ地金が生産調整される エネルギーコストの上昇と輸入地金の高値でアルミ地金の高騰始まる		
<b>昭和55年</b>				
1980年	5~6月	第17回富山県アルミ製品見本市、新潟市で開催		4月 北陸自動車道富山一米原間全通
	6月	高岡アルミ50年祭を開催		11月 中沖豊、知事に初当選
	10月13日	高岡アルミニウム懇話会が最初の例会を行う		
	10月17日	三協アルミニウム工業(株)創立20周年式典を開催		
	この年	高岡アルミニウム懇話会会員が大幅に増え、62社1組合の新体制となる		
<b>昭和56年</b>				
1981年	3月	立山アルミニウム工業(株)が内はめ式サッシ「スーパーサッシ」を開発(9月発売)		1月 五六豪雪
	5月	(株)旭東機械製作所創業する		3月 神戸でポートピア'81博覧会開幕
	6月	第18回富山県アルミ製品見本市、和歌山市で開催		
	8月	三協テック(株)創業する		
	8月28日	(株)三栄創業する		
	9月	富山新港共同火力発電所1号機、2号機の燃料を石炭に転換することを決定(昭和59年11月に営業運転)		
	10月1日	ホクセイアルミニウム(株)が新会社でスタート		
	この年	住宅建設が低迷し、各社では新製品の開発販売に努力		
<b>昭和57年</b>				
1982年	8月	第19回富山県アルミ製品見本市、横浜市で開催		11月 上越新幹線開通
	12月26日	参議院議員富山選挙区補欠選挙で沖外夫三協アルミニウム工業(株)社長が当選		中曾根康弘内閣発足

## 9 年表 〈大正元年～平成25年〉

		高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界	社会
<b>昭和58年</b>			
1983年	2月8日 7～9月 7月 10月	創立20周年記念式典開催 富山県置県100年記念にっぽん新世紀博覧会に「アルミの創造館・アイドマホール」を出展 第20回富山県アルミ製品見本市、神戸市で開催 三協アルミニウム(株)佐加野工場が工業技術院長賞を受賞	5月 日本海中部大地震発生 6月 参議院議員選挙で比例代表制を実施 10月 三宅島大噴火
<b>昭和59年</b>			
1984年	2月8日 2月 5月 7月 12月12日	高岡アルミニウム懇話会創立20周年記念式典開催 新日軽(株)北陸製造所設立する ワシアルミ(株)が「パレットチェンジャー」の生産開始 第21回富山県アルミ製品見本市、大阪市で開催 (株)ツヅキ砺波工場創業する	3月 グリコ社長誘拐事件起こる 11月 新しい日本銀行券発行
<b>昭和60年</b>			
1985年	6月 7月 この春	三協アルミニウム工業(株)が業界で初めてビル用断熱サッシJIS表示許可を取得 第22回富山県アルミ製品見本市、仙台市で開催 ホクセイ日軽家庭用品(株)と日本金属(株)が世界で初めて鍋底磁性膜の開発に成功	4月 電電公社、専売公社が民営化 8月 日航機、群馬県御巣鷹山山中に墜落 9月 「プラザ合意」
<b>昭和61年</b>			
1986年	4月 6月 6月28日 7月 10月 11月	富山県工業技術センターが発足 ホクセイアルミニウム(株)がアルミニウム表面加工法「スターマイト法」で全国発明賞を受賞 沖外夫三協アルミニウム工業(株)社長死去 第23回富山県アルミ製品見本市、岡山市で開催 住友アルミニウム精練富山製造所が閉鎖 富山合金(株)設立(後に、三協立山(株)三協マテリアル社に) 富山県工業技術センターとキタムラ機械(株)、津根精機(株)、協同組合高岡金型センターがアルミサッシ製造工程FMS化機器の共同開発に成功	4月 男女雇用機会均等法施行 4月 ソ連チェルノブイリ原発事故 11月 三原山大噴火 12月 景気が拡大局面に転じる
<b>昭和62年</b>			
1987年	5月 8月 9月 10月	三協アルミニウム工業(株)新湊工場完成 三協アルミニウム工業(株)社長に戸田清一就任 第24回富山県アルミ製品見本市、浦和市で開催 立山合金工業(株)石川工場(石川県志雄町)完成	2月 NTT株上場 4月 国鉄分割・民営化 11月 竹下登内閣発足 12月 米ソ、INF条約に調印
<b>昭和63年</b>			
1988年	1月18日 3月1日 4月 5月 10月	トヨーサッシ(株)、三協アルミニウム工業(株)、新日軽(株)、不二サッシ(株)、立山アルミニウム工業(株)の5社が工業所有権の相互活用に基本的に合意 新日軽(株)北陸製造所創業する 立山アルミニウム工業(株)茨城工場(茨城県牛久市)完成 「社団法人日本建材産業協会」発足 第25回富山県アルミ製品見本市、福岡市で開催	3月 青函トンネル開通 4月瀬戸大橋開通 9月 ソウル五輪開幕 11月 米大統領にブッシュ 12月 株高騰ダウ3万円台に
<b>平成元年</b>			
1989年	10月 11月	第26回富山県アルミ製品見本市、高崎市で開催 高岡アルミニウム懇話会創立25周年記念海外経済視察旅行(シンガポール・バンコク)を実施、荒井公夫団長以下28人参加	1月 昭和天皇崩御 4月 一般消費税実施 8月 海部俊樹内閣発足 11月 ベルリンの壁崩壊

		高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界	社会
<b>平成2年</b>			
1990年 4月27日	高岡アルミニウム懇話会会長に戸田清一三協アルミニウム工業(株)社長が就任。また、常任理事を5名から7名に、理事を15名から17名にそれぞれ増員 10月 第27回富山県アルミ製品見本市、広島市で開催 11月2日 (株)タテヤマメタックス設立する(後に、STメタルズ(株)に)		10月 東西ドイツが統合 この年、「バブル」崩壊し「平成不況」始まる
<b>平成3年</b>			
1991年 2月	高岡産業フェスティバル'91に出展		1月 湾岸戦争起こる
6月12日	テクノメタル(株)創業する		6月 雲仙普賢岳大噴火
4月	新日軽(株)、日本軽金属(株)、旭硝子(株)と共同でアルミ建材のフッ素電着塗装の実用化に成功		12月 ソ連邦解体
10月	第28回富山県アルミ製品見本市、大宮市で開催		
<b>平成4年</b>			
1992年 7月	高岡アルミニウム懇話会がシンボルマークを制定		10月 カンボジア派遣の自衛隊出発
7~9月	第1回ジャパンエキスポ富山'92に「海・みらい・アルミ」を出展、会員社全社参加		11月 東京佐川事件、政財界に波及
10月	第29回富山県アルミ製品見本市、堺市で開催		
12月	サンクリエイト(株)設立する		
<b>平成5年</b>			
1993年 4月2日	三協アルミニウム工業(株)、富山合金(株)、富山軽金属工業(株)、シーケー金属(株)が共同研究「鋳造法によるアルミニウム合金中空形材用半球押出ダイスの開発」によって日本機械学会賞(技術賞)を受賞		5月 プロサッカーJリーグ開幕
9月	高岡アルミニウム懇話会創立30周年記念海外研修会カナダ・アメリカ海外視察を開催。戸田清一団長以下25名が参加		8月 非自民7党連立内閣成立
10月	第30回富山県アルミ製品見本市、名古屋市で開催		
<b>平成6年</b>			
1994年 2月8日	高岡アルミニウム懇話会創立30周年記念式典開催・記念誌発刊		7月 富山—ウラジオストク便就航
3月30日	社団法人格を取得し社団法人高岡アルミニウム懇話会設立総会開催		9月 関西国際空港開港
5月	会長に荒井久夫氏(三協アルミニウム工業(株)代表取締役)就任		
11月	第32回技能五輪全国大会(とやま大会)開催		
<b>平成7年</b>			
1995年 9月21日	第1回アルミニウム建築構造講演会の開催。以後、平成21年度まで15回開催		1月 阪神淡路大震災発生 12月 白川郷・五箇山の合掌集落、世界遺産に登録
<b>平成8年</b>			
1996年 4月13日	第1回アルミシンポジウムの開催。以後、平成22年度まで17回開催		3月 能越自動車道福岡一小矢部間開通
5月	彩りとやま緑化祭'96への協賛		9月 野茂英雄投手が、米リーグで日本人初のノーヒットノーラン達成
	人材高度化支援事業に取り組む。平成12年3月までの取り組み(能力開発セミナー)		12月 広島の原爆ドームが世界遺産に登録
7月	アルミニウム加工技術・技能研究会(アルミ塾)を発足(第1回開催は8月) 7月の例会を公開講演会として一般にも開放し実施		
<b>平成9年</b>			
1997年 5月26日	「情報化研究会」を開催し11年度まで活動		10月 長野新幹線開業 11月 山一証券自主廃業決定 12月 瑞龍寺が国宝に認定される

## 9 年表 〈大正元年～平成25年〉

		高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界	社会
平成10年 1998年	7月17日	地域高度技能活用推進事業に取り組む(2年間の事業)	2月 長野冬季オリンピック開催 4月 明石海峡大橋開通 6月 富山一大連便就航
平成11年 1999年	2月 5月 9月22日 11月	三協物流サービス(株)設立する(後に、ST物流サービス(株)に) ホームページの開設 エムエーコーポレーション(株)設立する 業種別使用者会議の開催(2年間の事業) 会長に竹平栄太郎氏(立山アルミニウム工業(株))が就任	9月 茨城県東海村のウラン加工施設で臨界事故発生
平成12年 2000年	7月	中小企業賃金制度支援事業を開催(2年間の事業)	2月と9月 2000年とやま国体開催 12月 北陸新幹線、富山—長野間フル規格整備決定
平成13年 2001年	4月 6月	「IT技能基礎講習」の開催(半年間) 高度技能継承ビデオ作成事業	3月 サッカーくじtoto発売 9月 東京ディズニーシーオープン 9月 アメリカで同時多発テロ発生
平成14年 2002年	8月 10月	接合技術研究会を発足 海外(中国)視察として7社を見学	10月 拉致被害者5人、24年ぶりに北朝鮮から帰国 12月 富山出身の田中耕一氏ノーベル化学賞受賞、小柴昌俊東大名誉教授は物理学賞受賞
平成15年 2003年	5月 6月	人材高度化研究会の設置(1年間の事業) 人材確保推進事業に取り組む(3年間の事業)	3月 宮崎駿「千と千尋の神隠し」アカデミー賞長編アニメ賞受賞 10月 阪神18年ぶりリーグ優勝
平成16年 2004年	2月 3月	創立40周年記念式典開催 40周年記念として「おとぎの森」にアルミの橋を寄贈	1月 79年ぶりに鳥インフルエンザ発生 5月 拉致被害者の家族が北朝鮮から帰国 10月 新潟県中越地震発生(震度7)
平成17年 2005年	7月	「コーチングセミナー」開催(平成23年まで実施)	10月 富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学が統合 10月 郵政民営化法が成立 11月 マンションなどの耐震強度偽装が発覚
平成18年 2006年	11月	海外(ベトナム)視察として4社視察	8月 冥王星が惑星から格下げされる 9月 秋篠宮夫妻に男子誕生
平成19年 2007年	通年 6月	県の「ものづくり産業活性化人材育成支援事業の適用を受け、通年で人材育成セミナー開催 三協マテリアル(株)設立(後に、三協立山(株)三協マテリアル社に)	2月 消えた年金問題により社会保障省解体 3月 能登半島沖で震度6の地震(25日) 7月 新潟県中越沖地震発生、震度6(16日)

		高岡アルミニウム懇話会・アルミ業界	社会
平成20年 2008年	2月	経済産業省地域企業立地促進等補助事業に取り組む(3年間の事業)	1月 中国製冷凍ギョウザ事件 9月 リーマン・ショック起きる 12月 南部陽一郎、小林誠、益川敏英の3氏にノーベル物理学賞、下村脩氏が化学賞を受賞
平成21年 2009年	6月	創立45周年記念として「金屋緑地公園」にアルミ鑄物製時計塔を高岡市へ寄贈	8月 衆院選で民主党圧勝。政権交代 10月 能越自動車道 氷見—氷見北間開通 11月 事業仕分けが注目を集める
平成22年 2010年	7月	経済産業省地域資源活用販路開拓等支援事業に取り組む レスツールの製品化	6月 小惑星イトカワから「はやぶさ」が帰還
	9月	(株)アルミ建築構造材普及促進会設立する	9月 尖閣列島で中国漁船が海上保安庁の巡視船に衝突
	10月	アルミ用途開発講演会の開催。25年度まで3回開催	12月 根岸英一(米バデュー大)教授、鈴木章(北海道大)名誉教授、ノーベル化学賞受賞
平成23年 2011年	5月	会長に島勲氏(三協立山アルミ(株)代表取締役副社長)就任	3月 東日本大震災と福島第一原発事故発生
	8月	高岡市へレスツールを寄贈(高岡駅南北自由連絡通路)	4月 県ものづくり研究開発センター開所 7月 サッカー女子W杯 なでしこジャパン世界一
平成24年 2012年	通年	地域資源実用化のための商材研究会活動を開始	4月 富山—台北便就航
	11月	「とやま産学官金交流会2012」が高岡で開催され、当会メンバーがパネルディスカッション、ポスターセッションで発表	4月 立山の万年雪、氷河と認定される 5月 東京スカイツリー開業 12月 中山伸也教授、iPS細胞の開発でノーベル生理学・医学賞受賞
平成25年 2013年	4月1日	一般社団法人へ移行	9月 2020年のオリンピック、東京に決定
	10月25日	創立50周年記念式典	
	11月1日	50周年記念として在来線高岡駅にレスツールを寄贈 一般社団法人富山県アルミ産業協会に名称変更	

